

木曾川水系河川整備基本方針(案)について

木曽川水系河川整備基本方針（案）について

社会資本整備審議会河川分科会河川整備基本方針検討小委員会で木曽川水系河川整備基本方針の審議終了。河川分科会に報告され決定される予定。

○木曽川水系河川整備基本方針(案)の概要

河川整備基本方針検討小委員会資料に関しましては、下記HPからご覧下さい。
<http://www.mlit.go.jp/river/shinngikai/shakai/kasenseibi.html>

■基本高水のピーク流量等

河川名	基準地点	確率規模	基本高水ピーク流量	洪水調節施設による調節流量	河道への配分流量
木曽川	犬山	1/200	19,500m ³ /s	6,000m ³ /s	13,500m ³ /s
長良川	忠節	1/100	8,900m ³ /s	600m ³ /s	8,300m ³ /s
揖斐川	万石	1/100	6,300m ³ /s	2,400m ³ /s	3,900m ³ /s

■流水の正常な機能を維持させるために必要な流量(正常流量※)

河川名	基準地点	正常流量
木曽川	今渡	概ね150m ³ /s(かんがい期) 概ね80m ³ /s(非かんがい期)
長良川	忠節	概ね26m ³ /s
揖斐川	万石	概ね30m ³ /s

※ 舟運、漁業、景観、塩害の防止、河口閉塞の防止、動植物の保護等を総合的に考慮し、渇水時において維持すべきであるとして定められた流量（維持流量）および当該地点より下流における流水の占用のために必要な流量（水利流量）の双方を満足する流量。

